

平成 19 年度  
中間決算説明資料



【目次】

I	平成19年度中間決算 ハイライト情報		
	1. 損益状況	単	1
	2. 貸出金残高	単	2
	3. 総預り資産残高	単	2
	4. 不良債権	単	3
	5. 自己資本比率（国内基準）	単	3
	6. ROE・配当	単	4
	7. 業績予想	単	4
II	平成19年度中間決算の概況		
	1. 損益状況	単・連	5
	2. 業務純益	単	7
	3. 利鞘	単	7
	4. 有価証券関係損益	単	7
	5. 自己資本比率（国内基準）	連・単	8
	6. ROE	単	8
	7. 役職員数及び拠点数	単	8
III	貸出金等の状況		
	1. リスク管理債権の状況	単・連	9
	2. 貸倒引当金等の状況	単・連	10
	3. リスク管理債権に対する引当率	単・連	10
	4. 金融再生法開示債権	単・連	11
	5. 金融再生法開示債権の保全状況	単・連	11
	6. 個別貸倒引当金対象債権の状況	単	12
	7. 債務者区分ごとの引当額と引当率	単	12
	8. 自己査定結果	単	12
	9. 不良債権の状況等	単	13
	<参考>破綻懸念先以下の債権の状況等	単	13
	10. 不良債権の推移	単	13
	11. バルクセール等債権売却	単	13
	<参考>不良債権等の状況	単	14
	12. 業種別貸出状況等		
	①業種別貸出金	単	15
	②業種別リスク管理債権	単	15
	③業種別金融再生法開示債権	単	16
	④消費者ローン残高	単	16
	⑤中小企業等貸出金残高及び比率	単	16
	⑥信用保証協会保証付融資	単	16
	⑦系列ノンバンク向け融資残高	単	16
	13. 国別貸出状況等		
	①特定海外債権残高	単	17
	②アジア向け貸出金	単	17
	③中南米主要諸国向け貸出金	単	17
	④ロシア向け貸出金	単	17
	14. 預金、貸出金の残高	単	17
	<参考>個人、法人別預金の種類別内訳	単	17
	<参考>預り資産等残高	単	17
IV	その他		
	1. 有価証券関係	単	18
	2. デリバティブ取引関係	単	18
	3. 利益剰余金残高の推移	単・連	19
	4. 業績等予想	単	19
	5. 自己資本比率関係（国内基準）	単・連	19

## I 平成19年度中間決算 ハイライト情報

### 1. 損益状況【単体】

【コア業務純益】 貸出金利息及び有価証券利息の増加等により資金利益は増加、預かり資産手数料を中心として役務取引等利益も増加し、コア業務純益は前年同期比11億円増加して55億円となりました。

【経常利益】 債券関係損益の減少等により業務純益は減少しましたが、株式関係損益の増加等により、経常利益は前年同期比2億円増加して31億円となりました。

【中間純利益】 償却債権取立益の減少及び役員退職慰労引当金の計上等による特別損益の減少により、中間純利益は前年同期比4億円減少して17億円となりました。

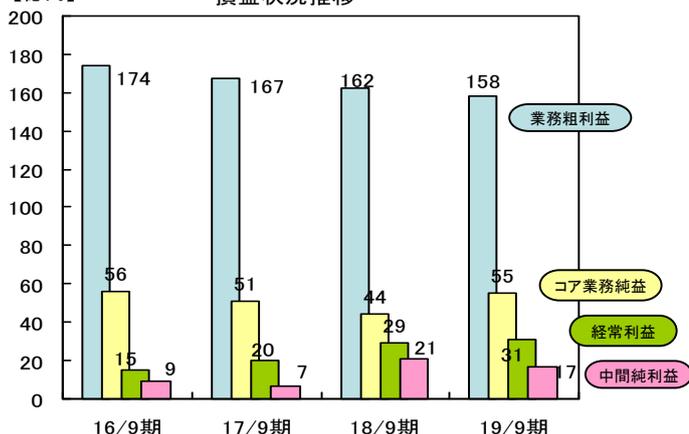
(単位:百万円)

	平成19年9月期		平成18年9月期
		平成18年9月期比	
業務粗利益	15,891	△378	16,269
うち資金利益	14,446	987	13,459
うち役務取引等利益	3,246	72	3,174
うちその他業務利益	△1,801	△1,437	△364
経費	12,155	179	11,976
業務純益(一般貸倒繰入前)	3,736	△557	4,293
コア業務純益	5,500	1,058	4,442
一般貸倒引当金繰入額	△412	△427	15
業務純益	4,148	△129	4,277
うち債券関係損益	△1,764	△1,616	△148
臨時損益	△1,009	335	△1,344
うち株式関係損益	1,185	1,185	0
うち不良債権処理額	2,213	465	1,748
経常利益	3,139	207	2,932
特別損益	△347	△737	390
税引前中間純利益	2,792	△531	3,323
法人税、住民税及び事業税	2,375	2,173	202
法人税等調整額	△1,300	△2,285	985
中間純利益	1,717	△417	2,134

利鞘【単体】 (単位:%)	19年9月期		18年9月期
		18年9月期比	
資金運用利回	1.98	0.20	1.78
うち貸出金利回	2.27	0.10	2.17
うち有価証券利回	1.49	0.27	1.22
資金調達原価	1.75	0.12	1.63
うち預金等利回	0.22	0.18	0.04
総資金利鞘	0.23	0.08	0.15

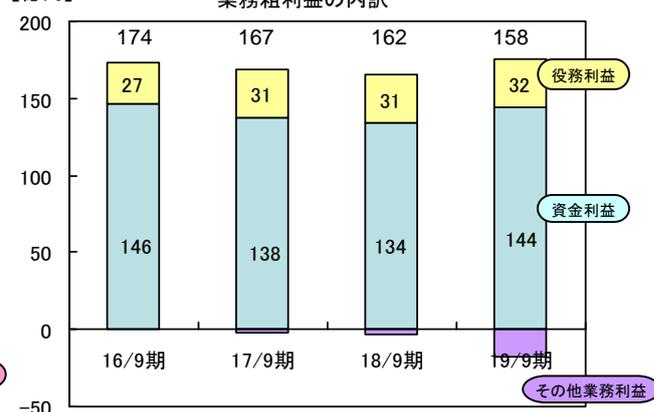
【億円】

損益状況推移



【億円】

業務粗利益の内訳

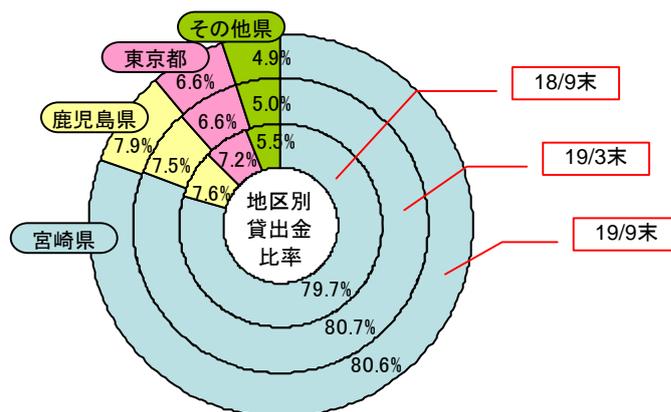
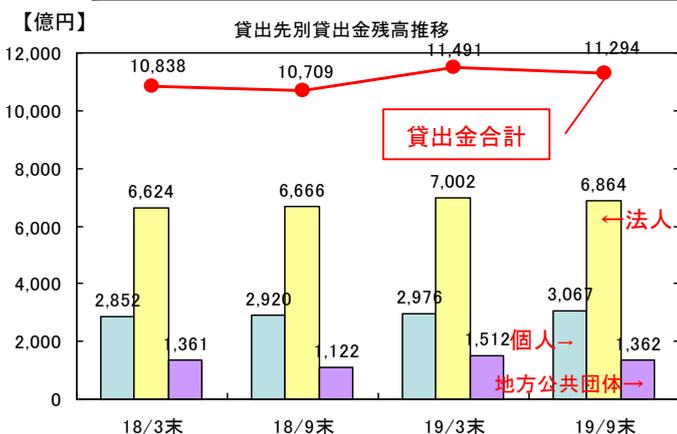


## 2. 貸出金残高【単体】

貸出金残高につきましては、個人向け、法人向け及び地方公共団体向け共に伸び、前年同期末比585億円増加して1兆1,294億円となりました。

(単位：億円)

	19年9月末			19年3月末	18年9月末	18年3月末
		19年3月末比	18年9月末比			
貸出金残高	11,294	△197	585	11,491	10,709	10,838
個人	3,067	91	147	2,976	2,920	2,852
法人	6,864	△138	198	7,002	6,666	6,624
地方公共団体	1,362	△150	240	1,512	1,122	1,361

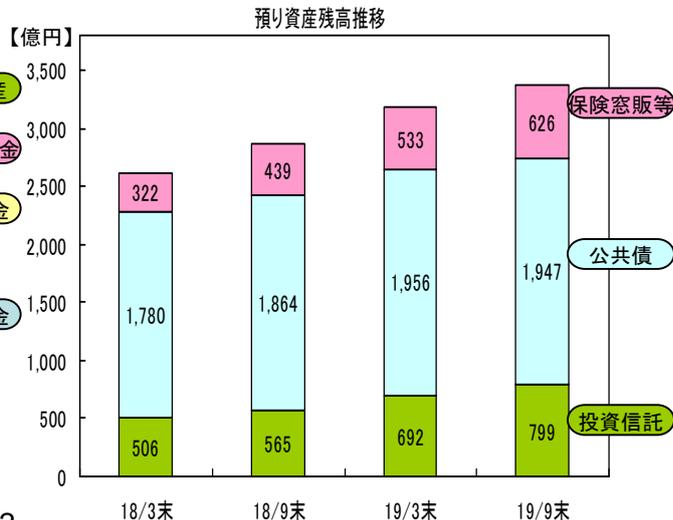
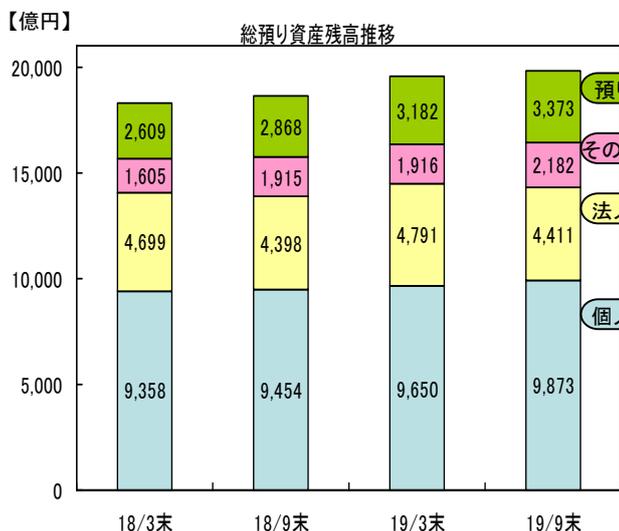


## 3. 総預り資産残高【単体】

預金は前年同期末比698億円の増加、預り資産は同505億円の増加とそれぞれ順調に推移し、預金と預り資産を合わせた総預り資産合計では、前年同期末比1,202億円増加して1兆9,840億円となりました。

(単位：億円)

	19年9月末			19年3月末	18年9月末	18年3月末
		19年3月末比	18年9月末比			
総預り資産計	19,840	300	1,202	19,540	18,638	18,272
預金(譲渡性含む)	16,467	109	698	16,358	15,769	15,663
個人	9,873	223	419	9,650	9,454	9,358
法人	4,411	△380	13	4,791	4,398	4,699
その他	2,182	266	267	1,916	1,915	1,605
預り資産	3,373	191	505	3,182	2,868	2,609
投資信託	799	107	234	692	565	506
公共債	1,947	△9	83	1,956	1,864	1,780
保険窓販等	626	93	187	533	439	322

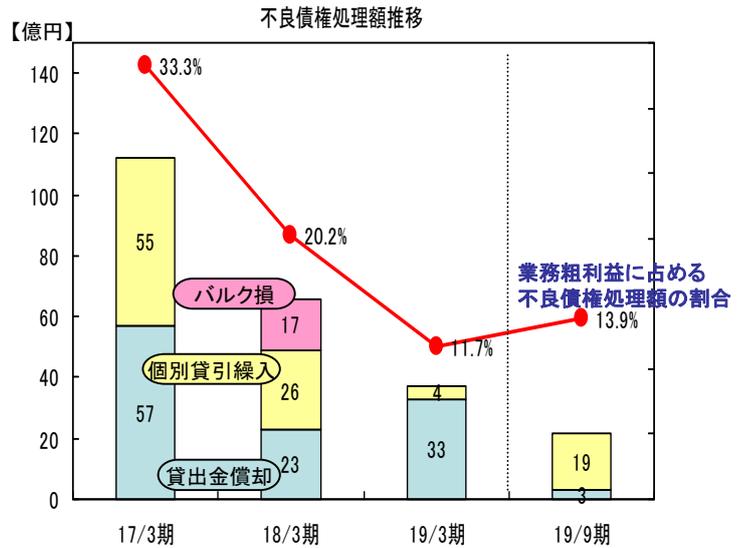
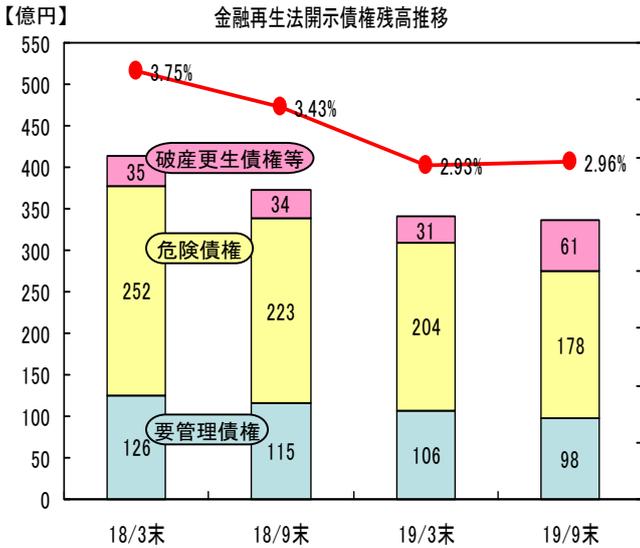


4. 不良債権【単体】

金融再生法開示債権残高につきましては、前期末比2億円減少して339億円となりました。  
 なお、開示債権の総与信に占める割合は2.96%となり、3%を下回る水準で推移しています。

(単位：百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末	18年3月末
		19年3月末比			
金融再生法開示債権	33,902	△295	34,197	37,319	41,386
破産更生債権等	6,117	2,963	3,154	3,453	3,503
危険債権	17,886	△2,520	20,406	22,340	25,281
要管理債権	9,898	△739	10,637	11,524	12,601
総与信	1,141,601	△23,645	1,165,246	1,087,508	1,100,938
開示債権の総与信に占める割合	2.96%	0.03%	2.93%	3.43%	3.75%



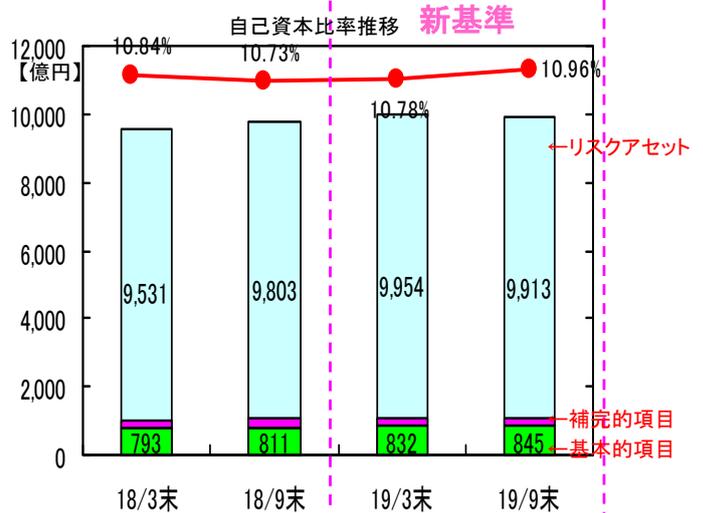
5. 自己資本比率<国内基準>【単体】

自己資本比率は10.96%となり高い水準を維持しています。

19年3月末より新しい自己資本比率規制が適用開始となり従来との単純な比較はできないものの、オペレーショナル・リスクを新たにリスク・アセットに算入させた結果、リスク・アセット全体では前年同期比110億円の増加となりました。

一方で、自己資本額は、利益剰余金の増加により前年同期比35億円増加し、自己資本比率は前年同期比0.23ポイント上昇しました。

連結自己資本比率も0.18ポイント上昇して、11.15%となっています。

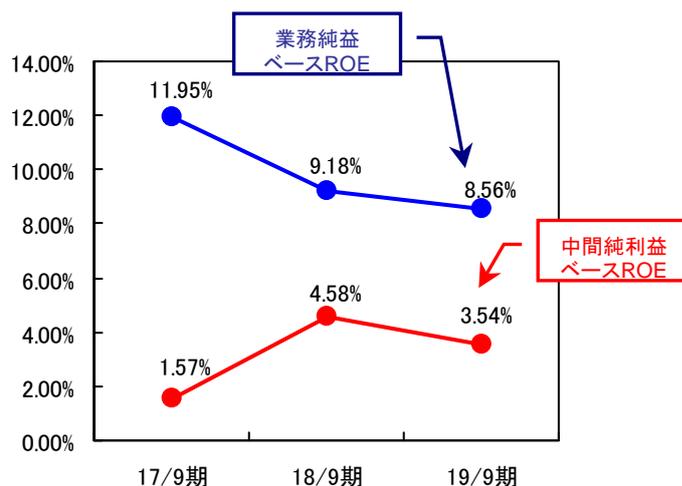


(単位：百万円)

	19年9月末			19年3月末	18年9月末	18年3月末
	<新基準>	19年3月末比	18年9月末比	<新基準>	<旧基準>	<旧基準>
自己資本比率①/②	10.96%	0.18%	0.23%	10.78%	10.73%	10.84%
基本的項目	84,565	1,327	3,413	83,238	81,152	79,353
補完的項目	24,147	△74	△13	24,221	24,160	24,026
自己資本額 ①	108,712	1,304	3,450	107,408	105,262	103,329
リスク・アセット②	991,382	△4,103	11,001	995,485	980,381	953,144

## 6. ROE・配当【単体】

- ◆ 業務純益ベースROEは、債券関係損益の減少を主因とした業務純益の減少により前年同期比0.62ポイント低下して8.56%となりました。
- ◆ 中間純利益ベースROEは、特別損益の減少により前年同期比1.04ポイント低下して3.54%となりました。
- ◆ 当中間期の配当金につきましては、株主各位の日頃のご支援にお応えするため、1株当たり3円とさせていただきます。なお、年間配当金は6円とすることを予定しています。



	19年9月期		18年9月期	19年3月期	18年3月期
		18年9月期比			
業務純益ベースROE	8.56%	△0.62%	9.18%	9.56%	11.63%
中間(当期)純利益ベースROE	3.54%	△1.04%	4.58%	4.70%	2.27%
1株当たり配当	3.0円	+0.5円	2.5円	6.0円 (中間2.5円) (期末3.5円)	5.0円 (中間2.5円) (期末2.5円)

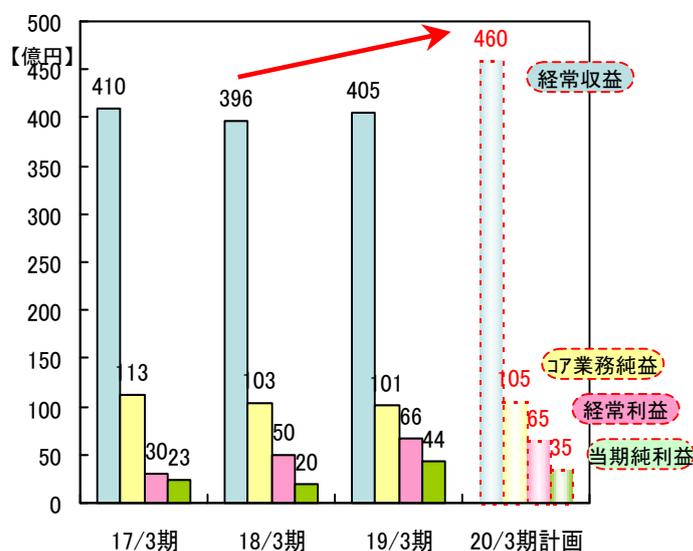
## 7. 業績予想【単体】

### 平成19年度・・・増収減益見込み

- 経常収益 ～ 貸出金利息及び有価証券利息配当金増加等により、増収を見込んでおります。  
 経常利益 ～ 資金運用収益の増加があるものの、有価証券関係損益の減少により、減益を見込んでおります。

(単位：億円)

	19年度	18年度	18年度
	予想		
経常収益	460	405	405
一般貸倒引当金繰入額	△7	△4	△4
不良債権処理額	44	37	37
経常利益	65	66	66
当期(中間)純利益	35	44	44
コア業務純益	105	101	101



## II 平成 19 年度中間決算の概況

## 1. 損益状況【単体】

(単位：百万円)

	19 年 9 月 期		18 年 9 月 期
		18 年 9 月 期 比	
業 務 粗 利 益	15,891	△378	16,269
国内業務粗利益	16,985	811	16,174
資金利益	14,086	868	13,218
役務取引等利益	3,239	74	3,165
その他業務利益	△340	△131	△209
国際業務粗利益	△1,093	△1,188	95
資金利益	360	120	240
役務取引等利益	7	△1	8
その他業務利益	△1,461	△1,307	△154
経 費 ( 除 く 臨 時 処 理 分 )	12,155	179	11,976
人 件 費	5,749	145	5,604
物 件 費	5,592	12	5,580
税 金	813	22	791
業 務 純 益 ( 一 般 貸 倒 繰 入 前 )	3,736	△557	4,293
コ ア 業 務 純 益	5,500	1,058	4,442
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	△412	△427	15
業 務 純 益	<b>4,148</b>	<b>△129</b>	<b>4,277</b>
う ち 債 券 関 係 損 益	△1,764	△1,616	△148
臨 時 損 益	△1,009	335	△1,344
う ち 株 式 関 係 損 益	1,185	1,185	0
う ち 不 良 債 権 処 理 額	2,213	465	1,748
貸 出 金 償 却	311	△202	513
個 別 貸 倒 引 当 金 純 繰 入 額	1,904	701	1,203
バ ル ク セ ー ル 等 売 却 損	△1	△33	32
そ の 他	—	—	—
経 常 利 益	<b>3,139</b>	<b>207</b>	<b>2,932</b>
特 別 損 益	△347	△737	390
う ち 固 定 資 産 処 分 損 益	△67	73	△140
固 定 資 産 処 分 益	14	5	9
固 定 資 産 処 分 損	82	△67	149
う ち 償 却 債 権 取 立 益	120	△398	518
う ち 過 年 度 役 員 退 職 慰 労 引 当 金 繰 入 額	401	401	—
税 引 前 中 間 純 利 益	2,792	△531	3,323
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	2,375	2,173	202
法 人 税 等 調 整 額	△1,300	△2,285	985
中 間 純 利 益	<b>1,717</b>	<b>△417</b>	<b>2,134</b>

(注) 臨時損益とは、損益計算書中「その他経常収益・費用」から一般貸倒引当金繰入額を除き、金銭の信託運用見合費用及び退職給付費用のうち臨時費用処理分等を加えたものであります。

## 【連結】

(単位：百万円)

	19年9月期		18年9月期
		18年9月期比	
連結粗利益	16,793	△397	17,190
資金利益	14,459	959	13,500
役務取引等利益	3,233	72	3,161
その他業務利益	△900	△1,428	528
営業経費	12,701	316	12,385
貸倒償却引当費用	1,896	208	1,688
貸出金償却	314	△199	513
一般貸倒引当金繰入額	△380	△389	9
個別貸倒引当金繰入額	1,964	831	1,133
バルクセール等売却損	△1	△33	32
その他	—	—	—
株式等関係損益	1,185	1,138	47
その他	207	△211	418
<b>経常利益</b>	<b>3,589</b>	<b>7</b>	<b>3,582</b>
特別損益	△363	△752	389
税金等調整前中間純利益	3,225	△747	3,972
法人税、住民税及び事業税	2,602	2,158	444
法人税等調整額	△1,340	△2,350	1,010
少数株主利益	212	△118	330
<b>中間純利益</b>	<b>1,751</b>	<b>△436</b>	<b>2,187</b>

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)  
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

## (参考.1) 連結業務純益

(単位：百万円)

	19年9月期		18年9月期
		18年9月期比	
連結業務純益	4,598	△329	4,927

(注) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社経常利益 - 内部取引

## (参考.2) 連結対象会社数

(単位：社)

	19年9月期			19年3月期	18年9月期
		19年3月期比	18年9月期比		
連結子会社数	8	—	—	8	8
持分法適用会社数	—	—	—	—	—

## 2. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	19年9月期		18年9月期
		18年9月期比	
(1)実質業務純益	3,736	△557	4,293
職員一人当たり(千円)	2,826	△494	3,320
(2)コア業務純益	5,500	1,058	4,442
職員一人当たり(千円)	4,161	726	3,435
(3)業務純益	4,148	△129	4,277
職員一人当たり(千円)	3,138	△170	3,308

(注) 1. 職員一人あたりは、有価証券報告書(出向者を除く。平残)ベースで算出しております。

2. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入

3. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入 - 債券関係損益

## 3. 利鞘【単体】

(単位：%)

	19年9月期		18年9月期
		18年9月期比	
(1)資金運用利回(A)	1.98	0.20	1.78
(i)貸出金利回	2.27	0.10	2.17
(ii)有価証券利回	1.49	0.27	1.22
(2)資金調達原価(B)	1.75	0.12	1.63
(i)預金等利回	0.22	0.18	0.04
(ii)外部負債利回	4.91	0.38	4.53
(3)総資金利鞘(A)-(B)	0.23	0.08	0.15

(注) 外部負債利回りは、コールマネー、売渡手形、借入金の合算利回であります。

## 国内部門の利鞘【単体】

(単位：%)

	19年9月期		18年9月期
		18年9月期比	
(1)資金運用利回(A)	1.88	0.17	1.71
(i)貸出金利回	2.27	0.10	2.17
(ii)有価証券利回	1.26	0.21	1.05
(2)資金調達原価(B)	1.69	0.12	1.57
(i)預金等利回	0.22	0.18	0.04
(ii)外部負債利回	0.56	△2.32	2.88
(3)総資金利鞘(A)-(B)	0.19	0.05	0.14

(注) 外部負債利回りは、コールマネー、売渡手形、借入金の合算利回であります。

## 4. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	19年9月期		18年9月期
		18年9月期比	
債券関係損益	△1,764	△1,616	△148
売却益	432	414	18
償還益	—	—	—
売却損	620	500	120
償還損	153	107	46
償却	1,423	1,423	—
株式関係損益	1,185	1,185	0
売却益	1,611	1,605	6
売却損	3	△3	6
償却	422	422	0

## 5. 自己資本比率 (国内基準)

自己資本比率は、平成 19 年 3 月末から、銀行法第 14 条の 2 の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準 (平成 18 年金融庁告示第 19 号) に基づき、連結ベースと単体ベースの双方について算出しております。なお、平成 18 年 9 月末以前は旧基準により算出しております。

## 【連結】

(単位：%、百万円)

	19 年 9 月末		19 年 3 月末	18 年 9 月末
	19 年 3 月末比	18 年 9 月末比		
(1) 自己資本比率	11.15%	0.21%	10.94%	10.97%
(2) 基本的項目	88,218	1,574	86,644	84,527
(3) 補完的項目	24,250	△84	24,334	24,223
(イ) 一般貸倒引当金	6,299	△35	6,334	6,190
(ロ) 土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の 45%相当額	2,951	△48	2,999	3,032
(ハ) 負債性資本調達手段等	15,000	—	15,000	15,000
(4) 控除項目	—	△50	50	50
(他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額)	—	△50	50	50
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	112,469	1,541	110,928	108,699
(6) リスク・アセット	1,007,969	△5,567	1,013,536	990,475

## 【単体】

(単位：%、百万円)

	19 年 9 月末		19 年 3 月末	18 年 9 月末
	19 年 3 月末比	18 年 9 月末比		
(1) 自己資本比率	10.96%	0.18%	10.78%	10.73%
(2) 基本的項目	84,565	1,327	83,238	81,152
(3) 補完的項目	24,147	△74	24,221	24,160
(イ) 一般貸倒引当金	6,196	△25	6,221	6,127
(ロ) 土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の 45%相当額	2,951	△48	2,999	3,032
(ハ) 負債性資本調達手段等	15,000	—	15,000	15,000
(4) 控除項目	—	△50	50	50
(他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額)	—	△50	50	50
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	108,712	1,304	107,408	105,262
(6) リスク・アセット	991,382	△4,103	995,485	980,381

## 6. ROE 【単体】

(単位：%)

	19 年 9 月期		18 年 9 月期
	18 年 9 月期比		
実質業務純益ベース	7.71	△1.50	9.21
業務純益ベース	8.56	△0.62	9.18
中間純利益ベース	3.54	△1.04	4.58

(注) 1. ROE =  $\frac{\text{業務純益 (又は中間純利益)} \times 365 \div 183}{(\text{期首純資産} + \text{中間期末純資産}) \div 2} \times 100$

2. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入

## 7. 役員数及び拠点数

## 【単体】

(単位：人、か店)

	19 年 9 月末		19 年 3 月末	18 年 9 月末
	19 年 3 月末比	18 年 9 月末比		
役員数	16	2	14	16
従業員数	1,329	91	1,238	1,276
国内本支店	97	—	97	97

(注) 1. 従業員数は、有価証券報告書 (出向者を除く) ベースであります。

2. 国内本支店には、出張所 (19 年 9 月末 7 か所、19 年 3 月末以前 5 か所) を含んでおります。

3. 海外支店、海外現地法人及び海外駐在員事務所はありません。

### Ⅲ 貸出金等の状況

#### 1. リスク管理債権の状況

\*部分直接償却・・・実施後

\*未収利息不計上基準・・・自己査定基準

##### 【単体】

(単位：百万円)

		19年9月末		19年3月末	18年9月末	
			19年3月末比			18年9月末比
リスク 管理債権	破綻先債権額	904	△57	210	961	694
	延滞債権額	23,005	513	△1,947	22,492	24,952
	3ヵ月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権額	9,898	△739	△1,626	10,637	11,524
	合計	33,808	△282	△3,363	34,090	37,171

貸出金残高（未残）	1,129,450	△19,680	58,539	1,149,130	1,070,911
-----------	-----------	---------	--------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金 残高比	破綻先債権額	0.08	0.00	0.02	0.08	0.06
	延滞債権額	2.03	0.08	△0.30	1.95	2.33
	3ヵ月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権額	0.87	△0.05	△0.20	0.92	1.07
	合計	2.99	0.03	△0.48	2.96	3.47

##### 【連結】

(単位：百万円)

		19年9月末		19年3月末	18年9月末	
			19年3月末比			18年9月末比
リスク 管理債権	破綻先債権額	1,146	△59	154	1,205	992
	延滞債権額	23,395	507	△1,943	22,888	25,338
	3ヵ月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権額	9,946	△740	△1,628	10,686	11,574
	合計	34,488	△292	△3,418	34,780	37,906

貸出金残高（未残）	1,122,997	△19,942	58,124	1,142,939	1,064,873
-----------	-----------	---------	--------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金 残高比	破綻先債権額	0.10	0.00	0.01	0.10	0.09
	延滞債権額	2.08	0.08	△0.29	2.00	2.37
	3ヵ月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権額	0.88	△0.05	△0.20	0.93	1.08
	合計	3.07	0.03	△0.48	3.04	3.55

## 2. 貸倒引当金等の状況

## 【単体】

(単位：百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
		19年3月末比		
貸倒引当金	13,819	△554	△3,677	17,496
一般貸倒引当金	6,208	△412	△832	7,040
個別貸倒引当金	7,610	△143	△2,845	10,455
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—
債権売却損失引当金	—	—	—	—

## 【連結】

(単位：百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
		19年3月末比		
貸倒引当金	14,768	△504	△3,636	18,404
一般貸倒引当金	6,600	△381	△755	7,355
個別貸倒引当金	8,167	△124	△2,881	11,048
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—
債権売却損失引当金	—	—	—	—

## 3. リスク管理債権に対する引当率

## 【単体】

(単位：%)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
		19年3月末比		
引当率	40.87	△1.29	△6.19	47.06

## 【連結】

(単位：%)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
		19年3月末比		
引当率	42.82	△1.09	△5.73	48.55

## 4. 金融再生法開示債権

## 【単体】

(単位：百万円、%)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
	19年3月末比	18年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,117	2,963	3,154	3,453
危険債権	17,886	△2,520	20,406	22,340
要管理債権	9,898	△739	10,637	11,524
小計 (A)	33,902	△295	34,197	37,319
正常債権	1,107,699	△23,349	1,131,048	1,050,189
合計 (総与信)	1,141,601	△23,645	1,165,246	1,087,508
開示債権の総与信に占める割合	2.96	0.03	2.93	3.43

## 【連結】

(単位：百万円、%)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
	19年3月末比	18年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,510	2,906	3,604	3,934
危険債権	18,133	△2,470	20,603	22,549
要管理債権	9,946	△740	10,686	11,574
小計 (A)	34,589	△305	34,894	38,058
正常債権	1,104,423	△23,499	1,127,922	1,047,076
合計 (総与信)	1,139,013	△23,803	1,162,816	1,085,134
開示債権の総与信に占める割合	3.03	0.03	3.00	3.50

## 5. 金融再生法開示債権の保全状況

## 【単体】

(単位：百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
	19年3月末比	18年9月末比		
保全額 (B)	27,491	76	27,415	29,831
貸倒引当金	10,595	△163	10,758	13,104
特定債務者引当金	—	—	—	—
担保保証等	16,895	238	16,657	16,726

(単位：%)

保全率 (B) / (A)	81.09	0.93	1.16	80.16	79.93
---------------	-------	------	------	-------	-------

## 【連結】

(単位：百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
	19年3月末比	18年9月末比		
保全額 (B)	28,112	60	28,052	30,528
貸倒引当金	11,075	△159	11,234	13,651
特定債務者引当金	—	—	—	—
担保保証等	17,036	219	16,817	16,876

(単位：%)

保全率 (B) / (A)	81.27	0.88	1.06	80.39	80.21
---------------	-------	------	------	-------	-------

## &lt;参考&gt; 部分直接償却額

(単位：百万円)

	17年9月末	18年3月末	18年9月末	19年3月末	19年9月末
累計額	13,700	7,065	3,742	5,379	6,864
(中間)期末処理額	6,016	1,434	1,007	3,336	2,294

## 6. 個別貸倒引当金対象債権の状況 【単体】

&lt;19年9月末&gt;

(単位：百万円、%)

	破綻懸念先	実質破綻先	破綻先	合計
対象債権の残高 A	17,886	5,188	928	24,003
担保等の保全額 B	9,210	2,717	715	12,643
担保等で保全されていない額 C = A - B	8,676	2,470	213	11,359
個別貸倒引当金 D	4,899	2,470	213	7,583
引当率 D / C	56.47	100.00	100.00	66.75

&lt;19年3月末&gt;

(単位：百万円、%)

	破綻懸念先	実質破綻先	破綻先	合計
対象債権の残高 A	20,406	2,178	975	23,560
担保等の保全額 B	9,870	1,408	831	12,110
担保等で保全されていない額 C = A - B	10,536	769	144	11,450
個別貸倒引当金 D	6,805	769	144	7,719
引当率 D / C	64.58	100.00	100.00	67.41

&lt;18年9月末&gt;

(単位：百万円、%)

	破綻懸念先	実質破綻先	破綻先	合計
対象債権の残高 A	22,340	2,743	710	25,794
担保等の保全額 B	9,540	1,773	487	11,802
担保等で保全されていない額 C = A - B	12,799	969	222	13,991
個別貸倒引当金 D	9,230	969	222	10,422
引当率 D / C	72.11	100.00	100.00	74.48

## 7. 債務者区分ごとの引当額と引当率 【単体】

(単位：億円、%)

		19年9月末	19年3月末	18年9月末	
破綻先・実質破綻先	引当額	26億円	9億円	11億円	
	引当率	無担保部分の100%	無担保部分の100%	無担保部分の100%	
破綻懸念先	引当額	48億円	68億円	92億円	
	引当率	無担保部分の56.47%	無担保部分の64.58%	無担保部分の72.11%	
要注意先	要管理先	引当額	41億円	43億円	44億円
		引当率	債権額の26.01%	債権額の24.12%	債権額の20.84%
	その他要注意先	引当額	15億円	16億円	19億円
		引当率	債権額の1.41%	債権額の1.46%	債権額の1.83%
正常先	引当額	5億円	5億円	6億円	
	引当率	債権額の0.06%	債権額の0.06%	債権額の0.07%	

## 8. 自己査定結果 【単体】

(単位：百万円、%)

	19年9月末		19年3月末		18年9月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	1,141,601	100.00	1,165,246	100.00	1,087,508	100.00
非分類額	1,041,599	91.24	1,065,276	91.42	995,493	91.54
分類額合計	100,002	8.76	99,970	8.58	92,015	8.46
うちⅡ分類	96,225	8.43	96,239	8.26	88,445	8.13
うちⅢ分類	3,776	0.33	3,731	0.32	3,569	0.33
うちⅣ分類	—	—	—	—	—	—

(注) 分類額は、個別貸倒引当金控除後の残高であります。

## 9. 不良債権の状況等【単体】

(単位：百万円)

	19年9月末		19年3月末		18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
破綻先	928	△47	218	975	710
実質破綻先	5,188	3,010	2,445	2,178	2,743
小計①	6,117	2,963	2,664	3,154	3,453
破綻懸念先②	17,886	△2,520	△4,454	20,406	22,340
① + ②	24,003	443	△1,791	23,560	25,794
要注意先③	125,481	△8,171	△876	133,652	126,357
要管理債権④	9,898	△739	△1,626	10,637	11,524
合計① + ② + ③	149,485	△7,727	△2,666	157,212	152,151

金融再生法開示債権 ① + ② + ④	33,902	△295	△3,417	34,197	37,319
------------------------	--------	------	--------	--------	--------

## &lt;参考&gt; 破綻懸念先以下の債権の状況等【単体】

(単位：百万円)

	19年9月期	19年3月期	
		18年9月期	18年9月期
前期末残高①	23,560	28,784	28,784
新規発生額②	6,655	2,744	5,104
正常先からの発生	1,449	152	794
要注意先(要管理先を除く)からの発生	3,264	1,297	2,862
要管理先からの発生	1,941	1,295	1,448
最終処理額③	6,211	5,735	10,328
直接償却	2,294	1,007	4,343
債権売却等	86	178	1,784
その他(回収、債務者の業況改善等)	3,830	4,550	4,201
当(中間)期末残高① + ② - ③	24,003	25,794	23,560

貸倒引当金純繰入額	1,491	1,218	46
一般貸倒引当金純繰入額	△412	15	△404
個別貸倒引当金純繰入額	1,904	1,203	450

(注) 1. 「新規発生額」は、新たに破綻懸念先(金融再生法基準では危険債権)以下に分類された債権の残高であります。

2. 「最終処理額」は、オフバランス化した元本の額であります。

## 10. 不良債権の推移【単体】

(単位：百万円)

	17年9月末	18年3月末	18年9月末	19年3月末	19年9月末
リスク管理債権	51,894	41,279	37,171	34,090	33,808
金融再生法開示債権	52,080	41,386	37,319	34,197	33,902

## 11. バルクセール等債権売却【単体】

(単位：百万円)

	18年3月期		19年3月期		20年3月期	
	17年9月期	18年9月期	18年9月期	19年9月期	19年9月期	20年3月期
譲渡債権額	1,762	3,889	178	1,784	86	

## &lt;参考&gt;不良債権等の状況【単体】

(単位：億円)

自己査定 における 債務者区分	金融再生法 に基づく 開示債権	分類<償却後>				引当金	保全率	リスク管理 債権
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類			
破綻先 9	破産更生債 権及びこれ らに準ずる 債権 61	引当金・担保・ 保証等による 保全部分 35	25	全額引当 (7)	全額引当 (19)	26	100.00%	破綻先債権 9
実質破綻先 51				—	—			
破綻懸念先 178	危険債権 178	引当金・担保・ 保証等による 保全部分 94	46	必要額を 引当 (86) 37		48	78.88%	延滞債権 230
要 注 意 先	要管理債権 98	17	141	※( )内の計数は 引当前の分類額		41	68.96%	3ヵ月以上 延滞債権 —
		担保等 信用	67 90					
要管理先 以外の 要注意先 1,096	正常債権 11,076	347	748			15		貸出条件 緩和債権 98
正常先 9,921			9,921			5		
合 計 11,416	合 計 11,416	非分類 10,415	Ⅱ分類 962	Ⅲ分類 (94) 37	Ⅳ分類 (19) —	合 計 137	要管理先 以下合計 78.18%	リスク管理 債権合計 338

## ※開示対象債権

- 金融再生法に基づく開示債権 … 貸出金、外国為替、未収利息、支払承諾、仮払金等の与信関連債権  
○リスク管理債権 … 貸出金

## 12. 業種別貸出状況等

## ① 業種別貸出金 【単体】

(単位：百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
		19年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,129,450	△19,680	58,539	1,149,130
製造業	99,988	△3,413	796	103,401
農業	13,819	1,784	4,397	12,035
林業	9,263	45	△22	9,218
漁業	1,385	90	△382	1,295
鉱業	1,918	△248	441	2,166
建設業	57,418	△3,423	△1,952	60,841
電気・ガス・熱供給・水道業	23,553	820	1,175	22,733
情報通信業	8,941	45	1,048	8,896
運輸業	24,666	△1,570	4,038	26,236
卸売・小売業	129,496	△1,866	2,538	131,362
金融・保険業	36,037	△2,548	△3,353	38,585
不動産業	69,080	△170	6,569	69,250
各種サービス業	210,867	△3,363	4,495	214,230
地方公共団体	136,260	△14,943	24,014	151,203
その他	306,759	9,080	14,737	297,679

## ② 業種別リスク管理債権 【単体】

(単位：百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
		19年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	33,808	△282	△3,363	34,090
製造業	3,776	12	3,067	3,764
農業	1,268	△9	157	1,277
林業	162	△4	54	166
漁業	5	3	△5	2
鉱業	65	65	65	—
建設業	2,562	△1,291	△3,685	3,853
電気・ガス・熱供給・水道業	208	208	208	—
情報通信業	—	—	—	—
運輸業	492	22	53	470
卸売・小売業	13,079	1,348	2,516	11,731
金融・保険業	782	727	725	55
不動産業	2,174	△1,476	△2,196	3,650
各種サービス業	6,641	41	3,137	6,600
地方公共団体	—	—	—	—
その他	2,588	70	△7,465	2,518

## ③ 業種別金融再生法開示債権【単体】

(単位：百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
		19年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	33,902	△295	△3,417	34,197
製造業	3,792	4	3,083	3,788
農業	1,286	△11	141	1,297
林業	162	△4	54	166
漁業	5	3	△5	2
鉱業	65	65	65	—
建設業	2,589	△1,282	△3,713	3,871
電気・ガス・熱供給・水道業	208	208	208	—
情報通信業	—	—	—	—
運輸業	492	22	53	470
卸売・小売業	13,106	1,337	2,529	11,769
金融・保険業	782	727	725	55
不動産業	2,174	△1,476	△2,199	3,650
各種サービス業	6,645	42	3,135	6,603
地方公共団体	—	—	—	—
その他	2,590	69	△7,499	2,521

## ④ 消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
		19年3月末比		
消費者ローン残高	305,535	12,595	22,044	283,491
うち住宅ローン残高	281,004	13,293	23,596	257,408
うちその他ローン残高	24,531	△698	△1,552	26,083

## ⑤ 中小企業等貸出金残高及び比率【単体】

(単位：百万円、%)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
		19年3月末比		
総貸出金残高	1,129,450	△19,680	58,539	1,149,130
中小企業等貸出金残高	833,274	△6,101	9,921	839,375
中小企業等貸出金比率	73.77	0.73	△3.11	73.04

## ⑥ 信用保証協会保証付融資【単体】

(単位：百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
		19年3月末比		
融資残高	70,967	△651	2,966	71,618
うち特別保証枠分	323	△62	△126	449

## ⑦ 系列ノンバンク向け融資残高【単体】

(単位：百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
		19年3月末比		
融資残高	8,092	107	239	7,985

(注) 系列ノンバンクは、宮銀リース(株)及び宮銀カード(株)であります。

## 13. 国別貸出状況等

## ① 特定海外債権残高 【単体】

該当ありません。

## ② アジア向け貸出金 【単体】

(単位：百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末	
	19年3月末比	18年9月末比			
シンガポール	369	△14	△28	383	397
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
合計	369	△14	△28	383	397
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—

## ③ 中南米主要諸国向け貸出金 【単体】

該当ありません。

## ④ ロシア向け貸出金 【単体】

該当ありません。

## 14. 預金、貸出金の残高 【単体】 (譲渡性預金を含む)

(単位：百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末	
	19年3月末比	18年9月末比			
預金 (末残)	1,646,763	10,937	69,835	1,635,826	1,576,928
(平残)	1,647,358	71,229	65,712	1,576,129	1,581,646
貸出金 (末残)	1,129,450	△19,680	58,539	1,149,130	1,070,911
(平残)	1,113,048	42,715	64,362	1,070,333	1,048,686

## &lt;参考&gt; 個人、法人別預金の種類別内訳 【単体】 (譲渡性預金を含む。平残ベース) (単位：百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末	
	19年3月末比	18年9月末比			
個人	986,166	32,732	35,730	953,434	950,436
流動性	605,805	16,734	21,550	589,071	584,255
定期性	380,360	15,998	14,179	364,362	366,181
法人	428,912	8,959	21,961	419,953	406,951
流動性	320,294	△2,271	11,376	322,565	308,918
定期性	108,617	11,229	10,584	97,388	98,033

## &lt;参考&gt; 預り資産等残高 【単体】

(単位：百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末	
	19年3月末比	18年9月末比			
投資信託	79,903	10,604	23,377	69,299	56,526
うち個人	75,392	10,273	22,661	65,119	52,731
公共債	194,774	△842	8,361	195,616	186,413
うち個人	162,913	370	5,103	162,543	157,810
保険窓販	62,647	9,335	18,704	53,312	43,943

## IV その他

## 1. 有価証券関係

## 【単体】

満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位：百万円)

	19年9月末			19年3月末			18年9月末		
	中間 貸借対照表 計上額	時 価	差 額	貸借対照表 計上額	時 価	差 額	中間 貸借対照表 計上額	時 価	差 額
社 債	847	852	5	847	853	6	1,231	1,241	9
その他	9,221	9,088	△132	—	—	—	—	—	—
合 計	10,068	9,941	△127	847	853	6	1,231	1,241	9

その他有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

	19年9月末			19年3月末			18年9月末		
	取得原価	中間 貸借対照表 計上額	評価差額	取得原価	貸借対照表 計上額	評価差額	取得原価	中間 貸借対照表 計上額	評価差額
株 式	23,834	40,832	16,997	24,178	45,011	20,832	23,161	42,014	18,853
債 券	419,275	416,446	△2,829	424,330	420,966	△3,364	412,364	408,681	△3,682
その他	103,148	101,203	△1,945	93,336	94,900	1,564	97,976	98,129	198
合 計	546,258	558,481	12,223	541,846	560,878	19,032	533,502	548,825	15,369

## 2. デリバティブ取引関係

## 【単体】

金利関連取引

(単位：百万円)

区 分	種 類	19年9月末			19年3月末			18年9月末		
		契約額等	時 価	評価損益	契約額等	時 価	評価損益	契約額等	時 価	評価損益
取引所	金利先物	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	金利オプション	—	—	—	—	—	—	—	—	—
店 頭	金利先渡契約	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	金利スワップ	41,182	121	155	23,018	60	166	13,570	62	168
	金利オプション	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計			121	155		60	166		62	168

通貨関連取引

(単位：百万円)

区 分	種 類	19年9月末			19年3月末			18年9月末		
		契約額等	時 価	評価損益	契約額等	時 価	評価損益	契約額等	時 価	評価損益
取引所	通貨先物	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	通貨オプション	—	—	—	—	—	—	—	—	—
店 頭	通貨スワップ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	為替予約	9,563	△102	△102	211	0	0	5,329	△114	△114
	通貨オプション	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計			△102	△102		0	0		△114	△114

## 3. 利益剰余金残高の推移

## 【単体】

(単位：百万円)

	17年9月末	18年3月末	18年9月末	19年3月末	19年9月末
利益剰余金残高	63,402	64,530	66,317	68,338	69,604

## 【連結】

(単位：百万円)

	17年9月末	18年3月末	18年9月末	19年3月末	19年9月末
利益剰余金残高	63,636	64,792	66,632	68,682	69,982

## 4. 業績等予想【単体】

(単位：億円)

	19年度予想		19年度中間期実績	
		当初見込み		見込み
経常収益	460	450	236	220
一般貸倒引当金繰入額	△7	△1	△4	2
不良債権処理額	44	35	22	15
経常利益	65	75	31	38
当期(中間)純利益	35	45	17	23

業務純益	92	104	41	49
実質業務純益	85	103	37	51
コア業務純益	105	103	55	51

(注) 1. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入

2. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入 - 債券関係損益

3. 「19年度予想」における「当初見込み」欄及び「19年度中間期実績」における「見込み」欄は、平成19年5月14日の平成18年度決算発表時における見込み計数であります。

## 5. 自己資本比率関係 (国内基準)

## 【単体】

(単位：百万円)

	リスク・アセット	自己資本	自己資本中の繰延税金資産		自己資本比率
			基本的項目	補完的項目	
18年9月末	980,381	105,262	81,152	24,160	10.73%
19年3月末	995,485	107,408	83,238	24,221	10.78%
19年9月末	991,382	108,712	84,565	24,147	10.96%
20年3月末(予想値)	991,000	110,000			11.10%

## 【連結】

(単位：百万円)

	リスク・アセット	自己資本	自己資本中の繰延税金資産		自己資本比率
			基本的項目	補完的項目	
18年9月末	990,475	108,699	84,527	24,223	10.97%
19年3月末	1,013,536	110,928	86,644	24,334	10.94%
19年9月末	1,007,969	112,469	88,218	24,250	11.15%
20年3月末(予想値)	1,006,000	114,000			11.30%

(注) 自己資本比率は、平成19年3月末から、銀行法14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)に基づき、単体ベースと連結ベースの双方について算出しております。なお、平成18年9月末以前は旧基準により算出しております。

以 上